

生かしてます あなたの税

快適で便利な道路網づくり(生活道路歩道整備)

市では、歩行者等の安全を確保するため、歩道の整備を進めています。

道路に歩道などが設置されている状況は、平成15年4月1日現在で、整備済みの歩道の延長が51,396mとなりました。

このうち、平成10年度から同14年度までの5年間で12路線、2,851.4mを整備しました。工事費は3億8,386万円で、この費用を市民1人当たりで換算すると約5,078円(平成15年4月1日現在の人口75,589人を基準に算出、1年に単純換算すると約1,016円)になります。また、歩道整備1m当たりの費用は約13万円です。

道路は、皆さんの大切な財産です。大切に使いましょう。

過去5年間の歩道整備状況

施工年度	工事費(千円)	工事延長(m)
平成10年度	105,525	717.3
平成11年度	111,300	670.5
平成12年度	54,233	398.2
平成13年度	56,028	544.6
平成14年度	56,774	520.8
合計	383,860	2,851.4



生活道路歩道

道路治水課 ☎371

生涯学習・まちづくりQ&A

静岡「NEW!!わかふじ国体」を視察

Q 他の自治体ではどのようなことに心掛け、国体を開催しているのですか。

A 今年、第58回目の秋季国体は、静岡県において、頑張るが好きをスローガンに、「NEW!!わかふじ国体」という愛称で開催されました。



愛知県選手団

来年は、いよいよ埼玉県で国体が開催され、本市では、成年・少年男子のハンドボール競技が行われます。そして、その選手の皆さんの宿泊を「民泊」で受け入れるための参事とするために、町会自治会関係者や社会奉仕団体など、中心となっていただく皆さんとともに静岡県豊田町に伺い、国体の開催状況について

視察をしました。そして、実際に選手の方々の迎えるうえで、心がけたことや苦勞話などを伺ったり、共同調理をしている様子や民泊家庭を拜見させていただきました。その中で、豊田町の民泊協会の

の会長が「民泊で一番大切なことは、選手へのもてなしにまごころをこめて接することです。共同調理を行う時も、まごころをもって行うことが必要です。」と話されていたことも印象に残りました。今、本市では、来年行う本大会に向け、着々と準備を進めています。先日開催したハーサル大会での反省点を踏まえ、いつまでも皆さんの心に残る、そして何十年先も語り継がれるような国体が開催できるように、努力して参りたいと思います。★民泊・調理にご協力いただけるご家庭を募集しています。より多くの皆様のご協力をお願いします。☎国体推進課 ☎881

こちら教育委員会

「確かな学力を身につけています!!」

市内の小中学校では、児童生徒の学習状況に合わせた習熟度別指導法や個性に応じた学習指導法の研究実践に取り組んでいます。

これは、これまでのように一斉に同じ教室で同じ問題で学ぶのではなく、一人ひとりの能力に応じた学習を行うものです。基礎基本を徹底

し、少し難しい課題に挑戦したり、発展的な学習を通して、確かな学力の定着を図り、子どもたちに多様な学習を提供するように研究しています。

身に覚えのない請求がきたら、すぐ相談!

県の消費生活支援センターには、次のような相談が毎日30件以上寄せられており、被害が急増しています。

次の事例のような被害にあわれた方は、被害が拡大する前に、すぐに消費生活相談にご連絡ください。

【相談事例】

「アダルトサイトの利用料について未払い金がある。」と、10万円以上の請求がありました。アダルトサイトを利用したことはありませんが、全て支払っているはず。しかし、「裁判所の許可を得て回収する」「回収率98%の優秀な回収担当がおうかがいする」などと書かれていて、怖いのですが、どうしたらよいのでしょうか。

【アドバイス】

相談事例は、請求根拠の無い、「架空請求」であることが多く、また被害も寄せられています。業者から連絡があった場合は、毅然とした態度で対応し、「自分が利用したサイトの管理者であることの証明」を求め、請求権の確認をしてください。

【対応策として】

消費生活支援センターでは、請求根拠の無い「架空請求」であることが、確認できた時点で、請求に使われている預金口座に入金したり、出金したりできないように口座の凍結等を金融機関に求めています。口座を凍結すると、被害者は、お金を振り込むことができず、一方、不当な請求者は被害者が振り込んだ

指導課 ☎359



東部地区管内の中学校で、唯一の指定を受けた八幡中学校の様子

重点施策に掲げた「学校教育エイトプラン」のもと、少人数指導等を実践し、子どもたちにきめ細やかな教育を推進しています。現在、このような少人数指導は、特に算数・数学や英語などの授業に取り入れており、児童・生徒からも「二人ひとりに時間をかけて教えてくれる」「質問がしやすい」という感想が寄せられ、好評を得ています。

BOOKS 図書館だより

八幡 ☎995-6215 八條 ☎994-5500

図書館で実施している事業を紹介いたします。

なかよしぶつく事業

読書は、感性を磨き、生きる力を生みます。なかよしぶつく事業は、八幡図書館・八條図書館に遠く、図書館サービスを利用できない小学生の皆さんにも、本を身近に感じてもらい、また読書に興味を持てるように、図書館職員が定期的に各学校に出向いて行います。子どもたちが、楽しみながら読書に興味をもってもらえるよう、次の事業を行っています。

事業の内容

- おはなし会(絵本・紙芝居の読み聞かせなどを行います)
- ブックトーク(テーマに沿った内容の本を紹介します)
- レファレンスサービス(調べたいことをお手伝いします)
- 図書の見出しの指導(自分の力で本を探し出せるように、探し方のコツを指導します)
- 図書の貸出と返却(自宅で見たい本を借りたり、返したりすることが出来ます)

実施校	実施日
大瀬小学校	第1・第3水曜日
八幡北小学校	第1・第3木曜日
大曾根小学校	第1・第3金曜日
潮止小学校	第2・第4木曜日
中川小学校	第2・第4金曜日

※図書館の休館日や学校行事などで中止となる場合もあります。

八幡図書館・八條図書館のお休み(両館共通)

12月28日(日)～1月4日(日)

◆〈お詫びと訂正〉 11月25日号の4ページ欄外に掲載した、税の標語に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。(誤)「公共の暮らしを照らす 消費税」→(正)「その税が 未来を拓く 糧となる」